

狛江市民センター 貸出諸室利用状況調査 報告書

目次

1.	調査概要	1
2.	調査結果	2
2-1.	単純集計	2
(1)	部屋別	2
(2)	利用時間区分別	4
(3)	活動ジャンル別	5
(4)	活動人数規模別	6
2-2.	クロス集計	7
(1)	部屋×利用時間区分	7
(2)	部屋×活動ジャンル（大分類）	9
(3)	部屋×活動ジャンル：音楽	13
(4)	部屋×活動ジャンル：演劇・舞踊など	17
(5)	部屋×活動ジャンル：会議・集会・趣味	21
(6)	部屋×活動人数規模	25
2-3.	利用時間区分と活動時間の分析	29
2-4.	西河原公民館との比較	30
(1)	部屋別	30
(2)	利用時間区分別	32
(3)	活動ジャンル別	33
(4)	活動人数規模別	34
2-5.	まとめ	35

1. 調査概要

項目	内 容
調査名	粕江市民センター 貸出諸室利用状況調査
調査年度	令和2年度、平成31年度 (平成30年度はシステム更新前のため情報なし) 平成31年度：開館日数 309日(貸出日数 304日) 令和2年度：開館日数 264日(貸出日数 264日)
元データ	中央公民館 予約一覧表による データの内訳は下記のとおり 利用区分(午前・午後・夜間)、利用団体、利用ジャンル、利用室名、 利用人数 対象諸室：ホール、第一～第四会議室、講座室、視聴覚室、美術工芸 室、料理実習室、和室、保育室

※令和2年度の数値は令和3年5月31日時点のもの

※ グラフの数値は小数点第二位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため開館日数が少なく貸館にも制限があった。

令和3年1月8日～2月7日「夜間利用(18時～21時30分)の自粛要請」、2月8日～3月21日「夜間時間帯(18時～21時30分)貸出中止」の措置を取っていた。

2. 調査結果

2-1 単純集計

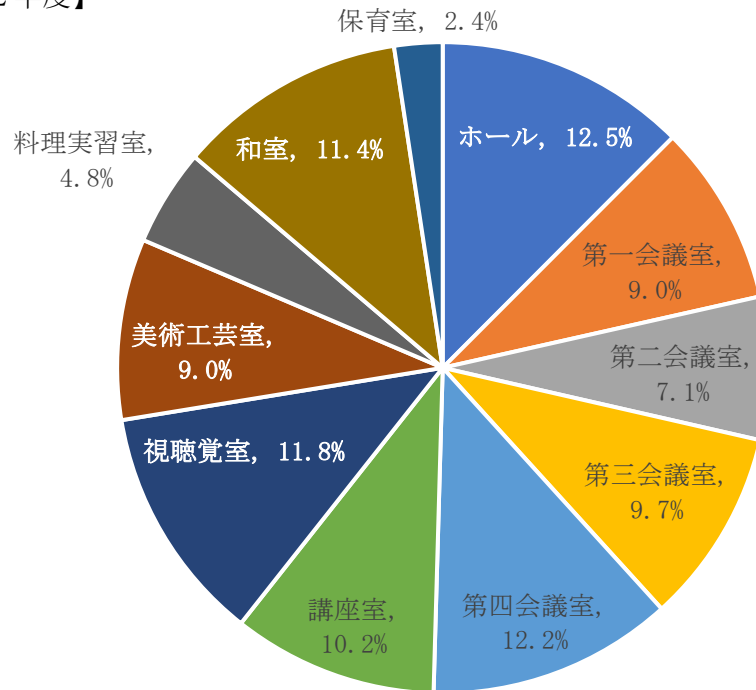
(1) 部屋別

令和2年度、平成31年度ともにホールの利用が最も大きい割合を占めているが、全体的には利用は分散している。第四会議室・視聴覚室・和室の利用もホールに次いで比較的多めである。稼働率をみてもホール・第四会議室・視聴覚室・和室は頻繁に使われている。令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため開館日数が少なく貸館にも制限があったため、平成31年度に比べると稼働率が低めである。

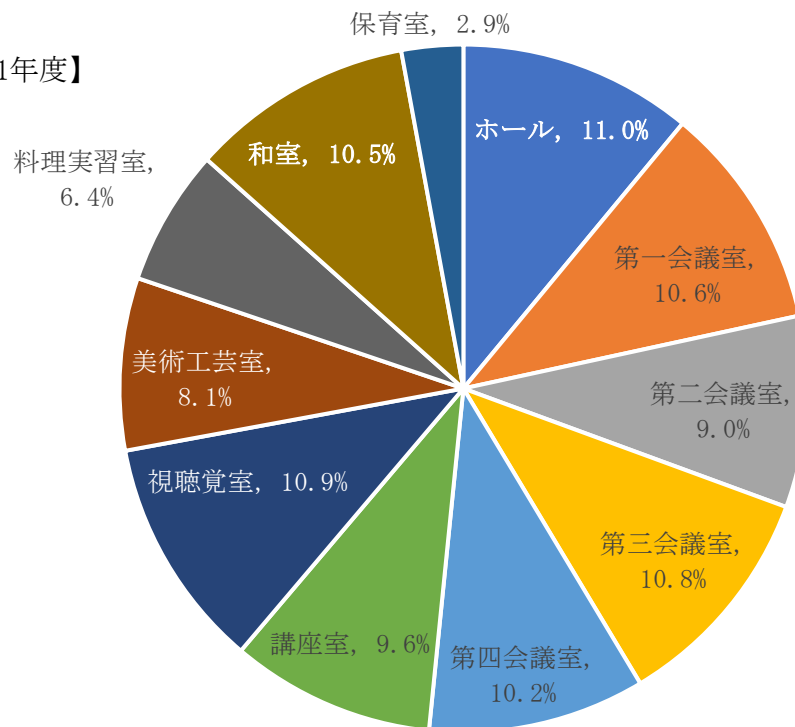
令和2年度	利用件数計	割合 (%)	稼働率 (%)
ホール	553	12.5%	73.5%
第一会議室	396	9.0%	52.7%
第二会議室	313	7.1%	41.6%
第三会議室	428	9.7%	56.9%
第四会議室	540	12.2%	71.8%
講座室	451	10.2%	60.0%
視聴覚室	520	11.8%	69.1%
美術工芸室	399	9.0%	53.1%
料理実習室	212	4.8%	28.2%
和室	504	11.4%	67.0%
保育室	107	2.4%	-
			平均：57.4% (保育室を除く)

平成31年度	利用件数計	割合 (%)	稼働率 (%)
ホール	797	11.0%	87.6%
第一会議室	767	10.6%	84.3%
第二会議室	654	9.0%	71.9%
第三会議室	783	10.8%	86.0%
第四会議室	742	10.2%	81.5%
講座室	692	9.6%	76.0%
視聴覚室	786	10.9%	86.4%
美術工芸室	583	8.1%	64.1%
料理実習室	466	6.4%	51.2%
和室	760	10.5%	83.5%
保育室	210	2.9%	-
			平均：77.3% (保育室を除く)

【令和2年度】



【平成31年度】

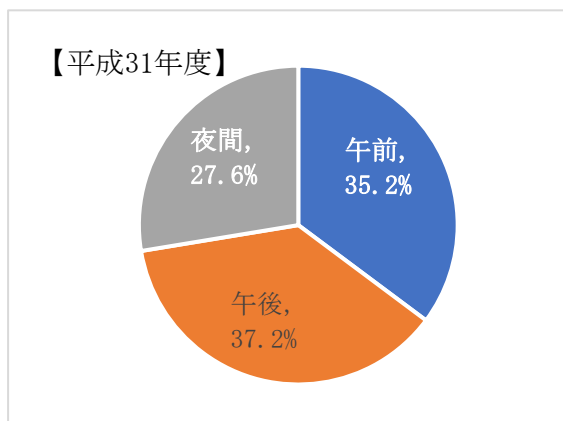
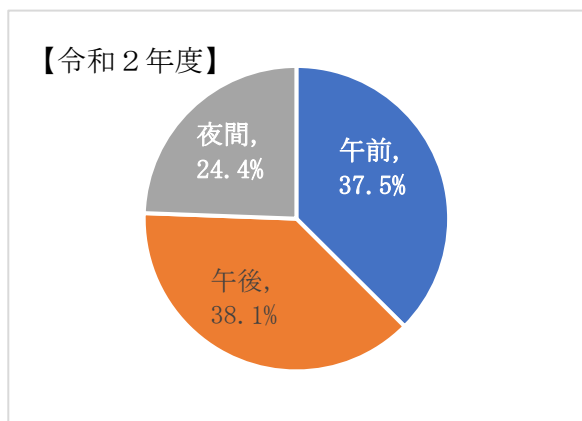


(2)利用時間区分別

令和2年度、平成31年度ともに午後の利用が最も大きい割合を占めているが、午前と午後では大差はない。夜間の利用がやや少ないがおおむね分散していると言える。

令和2年度	利用件数計	割合 (%)
午前	1,657	37.5%
午後	1,686	38.1%
夜間	1,080	24.4%

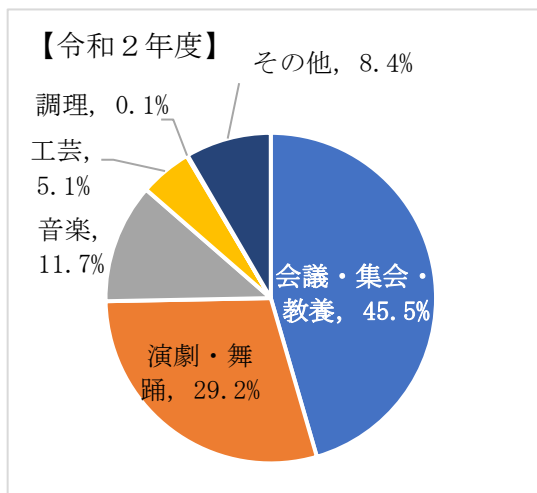
平成31年度	利用件数計	割合 (%)
午前	2,546	35.2%
午後	2,696	37.2%
夜間	1,998	27.6%



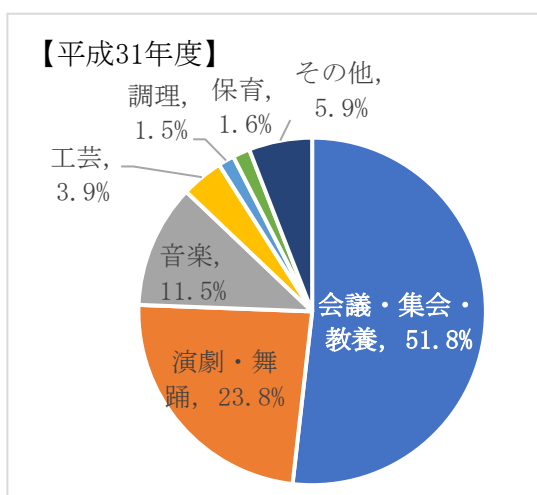
(3)活動ジャンル別

令和2年度、平成31年度ともに会議・集会・教養の利用がそれぞれの約半数を占めている。次いで演劇・舞踊、音楽と続く傾向も、両年で同じである。工芸、調理、保育は非常に小さな割合である。また、コロナ禍のため、令和2年度の調理・保育は平成31年度に比べ大幅に落ち込んでいる（特に調理については、館内飲食禁止のためほぼ活動困難な環境であった）。

令和2年度	利用件数計	割合 (%)
会議・集会・教養	1,916	45.5%
演劇・舞踊	1,231	29.2%
音楽	491	11.7%
工芸	215	5.1%
調理	5	0.1%
保育	0	0.0%
その他	354	8.4%



平成31年度	利用件数計	割合 (%)
会議・集会・教養	3,626	51.8%
演劇・舞踊	1,665	23.8%
音楽	802	11.5%
工芸	275	3.9%
調理	105	1.5%
保育	110	1.6%
その他	413	5.9%

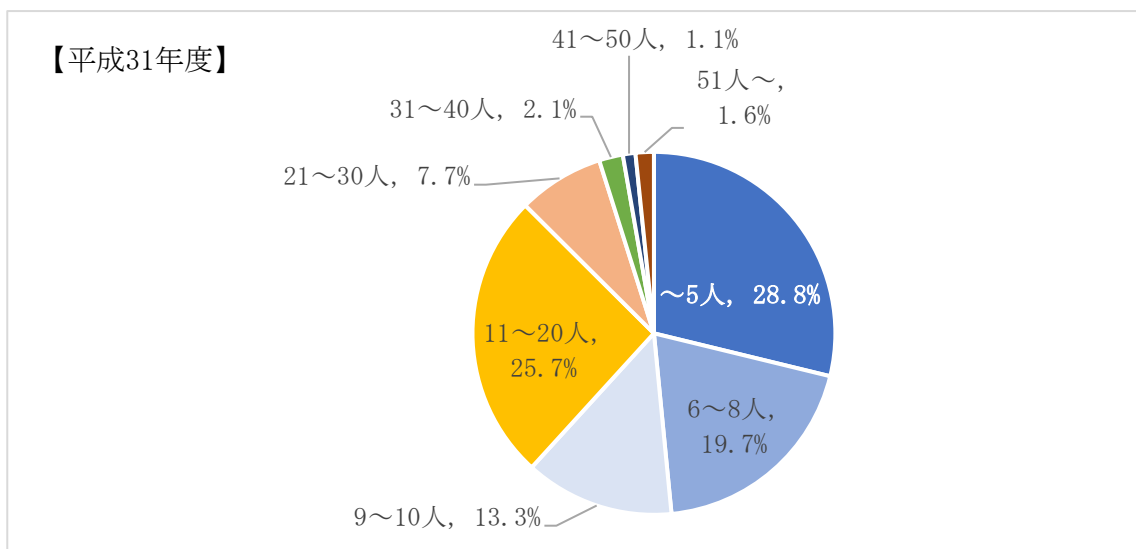
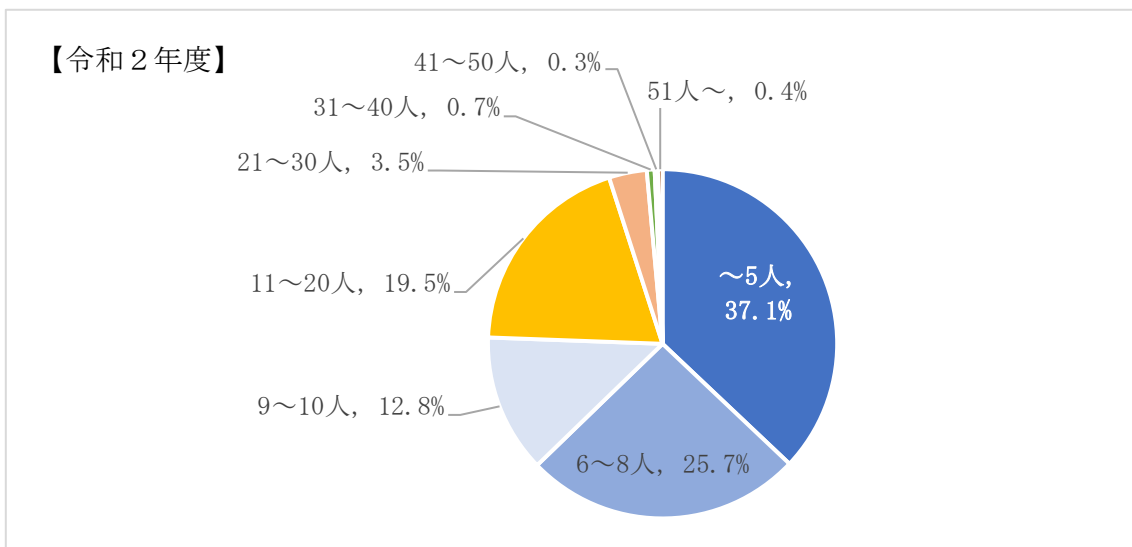


(4)活動人数規模別

令和2年度、平成31年度ともに10人以下の規模での利用が圧倒的に大きい割合を占めている。30人を超える規模での利用は非常に少なく、狛江市民センターの部屋は少人数での利用が主であると言える。この背景としては、少人数の団体の活動が盛んであることが考えられる。

令和2年度		利用件数計	割合 (%)	
～10人	～5人	1,639	37.1%	75.6%
	6～8人	1,137	25.7%	
	9～10人	567	12.8%	
11～20人		861	19.5%	
21～30人		155	3.5%	
31～40人		32	0.7%	
41～50人		13	0.3%	
51人～		19	0.4%	

平成31年度		利用件数計	割合 (%)	
～10人	～5人	2,085	28.8%	61.8%
	6～8人	1,423	19.7%	
	9～10人	964	13.3%	
11～20人		1,860	25.7%	
21～30人		555	7.7%	
31～40人		154	2.1%	
41～50人		81	1.1%	
51人～		118	1.6%	



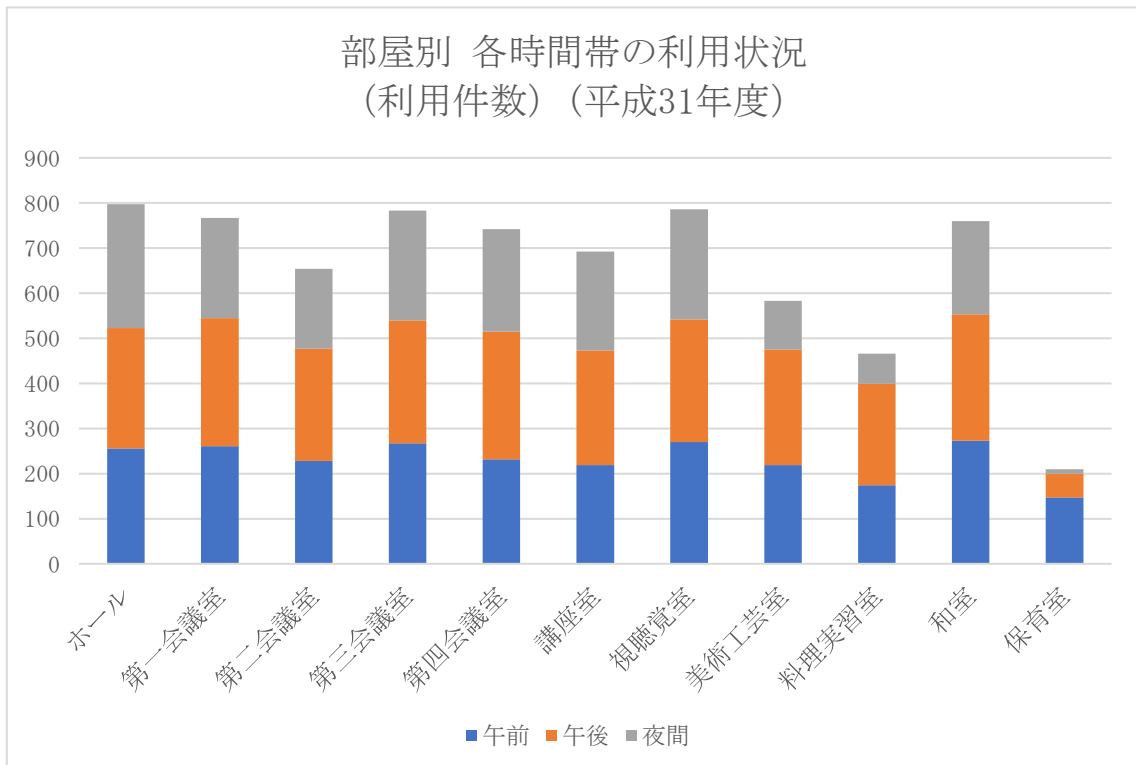
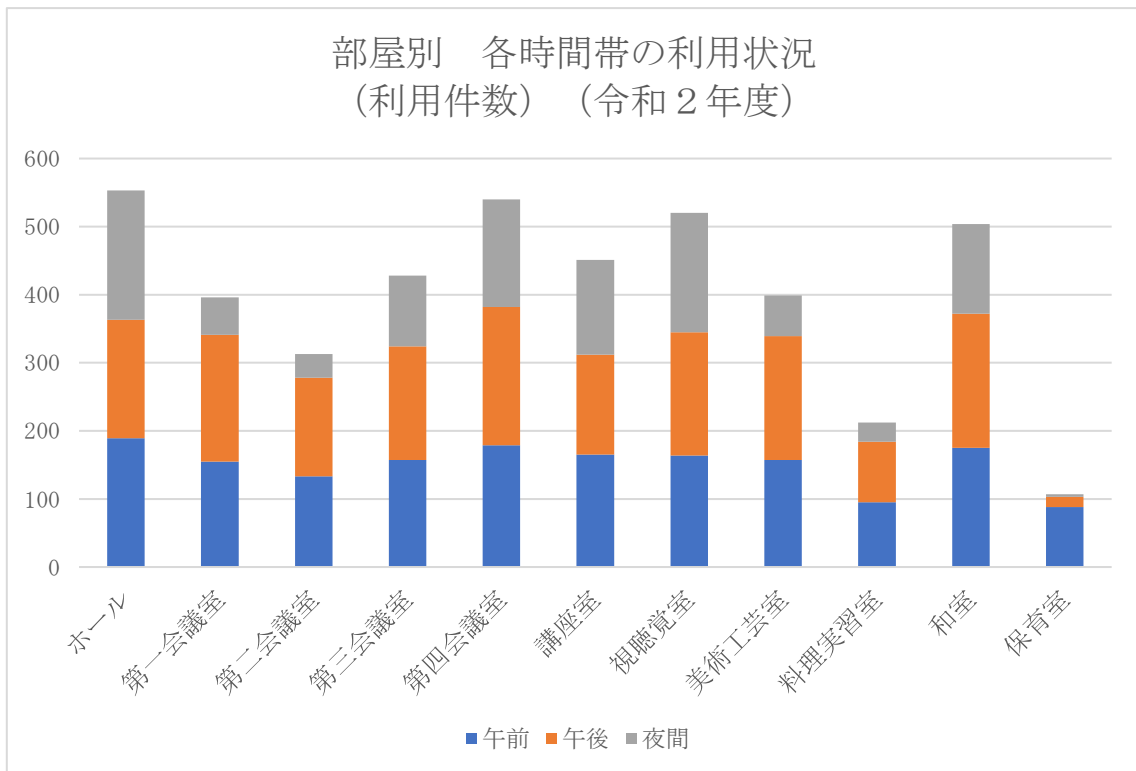
2-2 クロス集計

(1) 部屋×利用時間区分

令和2年度のクロス表を見ると、ホール、第三会議室、第四会議室、講座室、視聴覚室、和室は比較的分散して利用されているが、第一会議室、第二会議室、美術工芸室、料理実習室は夜間の利用が少なく、保育室は午前の利用がほとんどを占めている。夜間の利用が少ないことは、コロナ対策のため、令和3年1月8日～2月7日に「夜間利用（18時～21時30分）の自粛要請」、2月8日～3月21日に「夜間時間帯（18時～21時30分）貸出中止」の措置を取っていたことが影響している。第一会議室、第二会議室に関しては平成31年度のクロス表では分散して利用されている。

令和2年度	午前	午後	夜間	計
ホール	189	174	190	553
	34.2%	31.5%	34.4%	
第一 会議室	155	186	55	396
	39.1%	47.0%	13.9%	
第二 会議室	133	145	35	313
	42.5%	46.3%	11.2%	
第三 会議室	157	167	104	428
	36.7%	39.0%	24.3%	
第四 会議室	179	203	158	540
	33.1%	37.6%	29.3%	
講座室	165	147	139	451
	36.6%	32.6%	30.8%	
視聴覚室	164	181	175	520
	31.5%	34.8%	33.7%	
美術 工芸室	157	182	60	399
	39.3%	45.6%	15.0%	
料理 実習室	95	89	28	212
	44.8%	42.0%	13.2%	
和室	175	197	132	504
	34.7%	39.1%	26.2%	
保育室	88	15	4	107
	82.2%	14.0%	3.7%	

平成31年度	午前	午後	夜間	計
ホール	256	267	274	797
	32.1%	33.5%	34.4%	
第一 会議室	261	284	222	767
	34.0%	37.0%	28.9%	
第二 会議室	228	249	177	654
	34.9%	38.1%	27.1%	
第三 会議室	267	273	243	783
	34.1%	34.9%	31.0%	
第四 会議室	232	283	227	742
	31.3%	38.1%	30.6%	
講座室	219	254	219	692
	31.6%	36.7%	31.6%	
視聴覚室	270	272	244	786
	34.4%	34.6%	31.0%	
美術 工芸室	219	256	108	583
	37.6%	43.9%	18.5%	
料理 実習室	174	225	67	466
	37.3%	48.3%	14.4%	
和室	273	280	207	760
	35.9%	36.8%	27.2%	
保育室	147	53	10	210
	70.0%	25.2%	4.8%	



(2) 部屋×活動ジャンル(大分類)

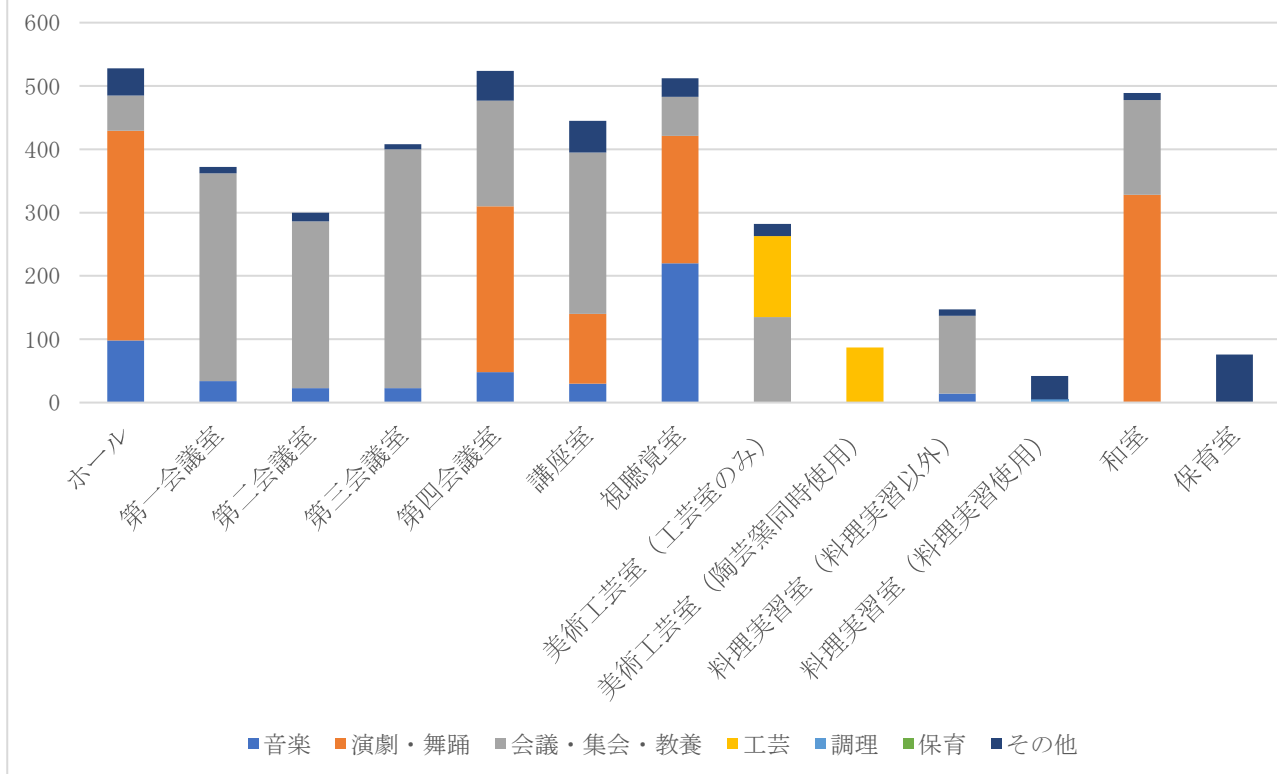
(利用目的を入力せずに予約する場合もあるため 1-1. と件数が一致しない。)

令和2年度のクロス表を見ると、ホール、第四会議室、和室は演劇・舞踊目的で、第一～第三会議室、講座室は会議・教養目的で利用されており、おおむねの傾向は平成31年度と変わらない。変化したのは、平成31年度では視聴覚室を利用する約6割は音楽を目的にしていたのに対し、令和2年度では視聴覚室の利用目的が音楽、演劇・舞踏に分散してきている点である。この理由としては音楽目的での視聴覚室の利用者が減少していることが考えられ、新型コロナの飛沫感染を避けて音楽団体が活動を自粛したことが背景にあると推測できる。また、両年において、美術工芸室を工芸以外の目的で使うなど、専門的な部屋をその専門用途以外で使用する団体の予約により、本来の目的で使用する団体が使用できていない可能性がある。ほとんどの部屋が会議・教養目的で使われていることから、会議室が不足しているのではないかと考えることができる。

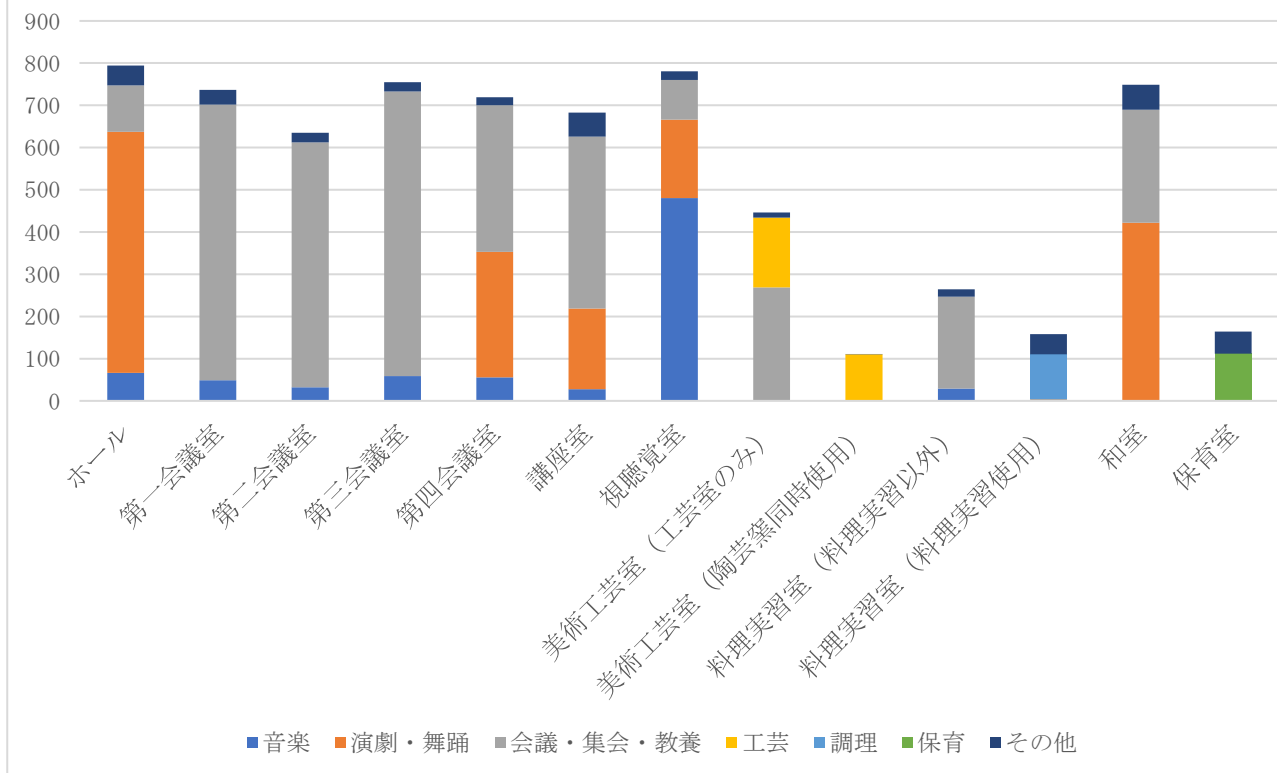
令和2年度	音楽	演劇・ 舞踊	会議・ 教養	工芸	調理	保育	その他	計
ホール	98	331	56	0	0	0	43	528
	18.6%	62.7%	10.6%	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%	
第一会議室	34	0	328	0	0	0	10	372
	9.1%	0.0%	88.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	
第二会議室	23	0	263	0	0	0	14	300
	7.7%	0.0%	87.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	
第三会議室	23	0	377	0	0	0	8	408
	5.6%	0.0%	92.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	
第四会議室	48	262	167	0	0	0	47	524
	9.2%	50.0%	31.9%	0.0%	0.0%	0.0%	9.0%	
講座室	30	110	255	0	0	0	50	445
	6.7%	24.7%	57.3%	0.0%	0.0%	0.0%	11.2%	
視聴覚室	220	201	62	0	0	0	29	512
	43.0%	39.3%	12.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%	
美術工芸室 (工芸室のみ)	0	0	135	128	0	0	19	282
	0.0%	0.0%	47.9%	45.4%	0.0%	0.0%	6.7%	
美術工芸室 (陶芸窯使用)	0	0	0	87	0	0	0	87
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
料理実習室 (料理実習以外)	14	0	123	0	0	0	10	147
	9.5%	0.0%	83.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.8%	
料理実習室 (料理実習)	0	0	0	0	5	0	37	42
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.9%	0.0%	88.1%	
和室	1	327	150	0	0	0	11	489
	0.2%	66.9%	30.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	
保育室	0	0	0	0	0	0	76	76
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

平成 31 年度	音楽	演劇・ 舞踊	会議・ 教養	工芸	調理	保育	その他	計
ホール	66	571	110	0	0	0	47	794
	8.3%	71.9%	13.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	
第一会議室	49	0	653	0	0	0	35	737
	6.6%	0.0%	88.6%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	
第二会議室	32	0	580	0	0	0	23	635
	5.0%	0.0%	91.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	
第三会議室	59	0	674	0	0	0	22	755
	7.8%	0.0%	89.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	
第四会議室	56	297	347	0	0	0	19	719
	7.8%	41.3%	48.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	
講座室	28	191	407	0	0	0	57	683
	4.1%	28.0%	59.6%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	
視聴覚室	480	186	94	0	0	0	21	781
	61.5%	23.8%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	
美術工芸室 (工芸室のみ)	0	0	269	165	0	0	12	446
	0.0%	0.0%	60.3%	37.0%	0.0%	0.0%	2.7%	
美術工芸室 (陶芸窯使用)	0	0	0	110	0	0	1	111
	0.0%	0.0%	0.0%	99.1%	0.0%	0.0%	0.9%	
料理実習室 (料理実習以外)	29	0	218	0	0	0	17	264
	11.0%	0.0%	82.6%	0.0%	0.0%	0.0%	6.4%	
料理実習室 (料理実習)	0	0	5	0	105	0	48	158
	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	66.5%	0.0%	30.4%	
和室	2	420	268	0	0	0	59	749
	0.3%	56.1%	35.8%	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%	
保育室	1	0	1	0	0	110	52	164
	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	67.1%	31.7%	

部屋別 各ジャンルの利用状況
(利用件数) (令和2年度)



部屋別 各ジャンルの利用状況
(利用件数) (平成31年度)



(3) 部屋×活動ジャンル:音楽

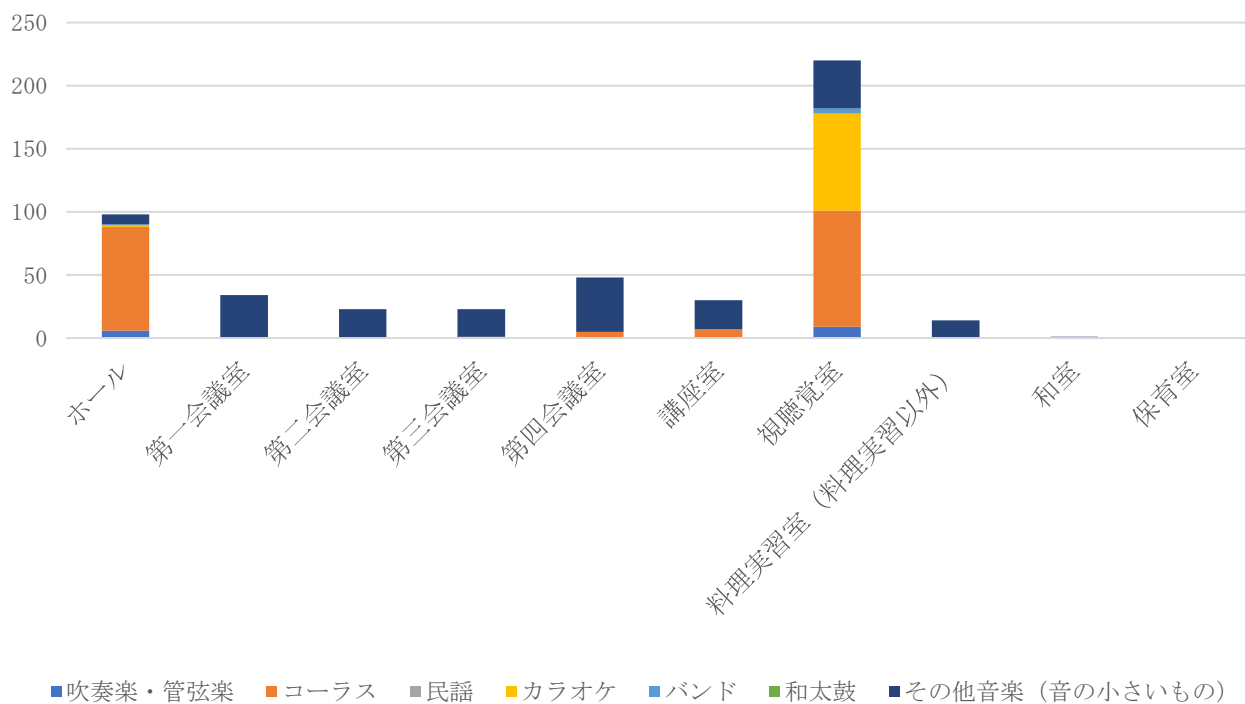
令和2年度のクロス表を見ると、ホールはコーラスの利用が、視聴覚室ではコーラスとカラオケの利用が多く、それ以外の各部屋が音楽目的で利用される場合は、その他(リトミック等の音量の小さい音楽の活動)の利用に限られている。これは、ホール・視聴覚室の貸出に余裕が無いために会議室などで活動せざるを得ない状況になっている場合や、団体の人数によっては視聴覚室では広すぎるため、利用料が安い部屋を選択している場合が考えられる。

また、音楽目的の利用件数は視聴覚室が220件と圧倒的に多く、次いでホールが98件となった。平成31年度のクロス表でもホールはコーラスの利用が、視聴覚室ではコーラスとカラオケの利用が多い傾向は同様だが、講座室の音楽利用におけるコーラスの割合が令和2年度に比べて非常に高い。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響による自粛のため、コーラスの活動件数が減少したと考えられる。

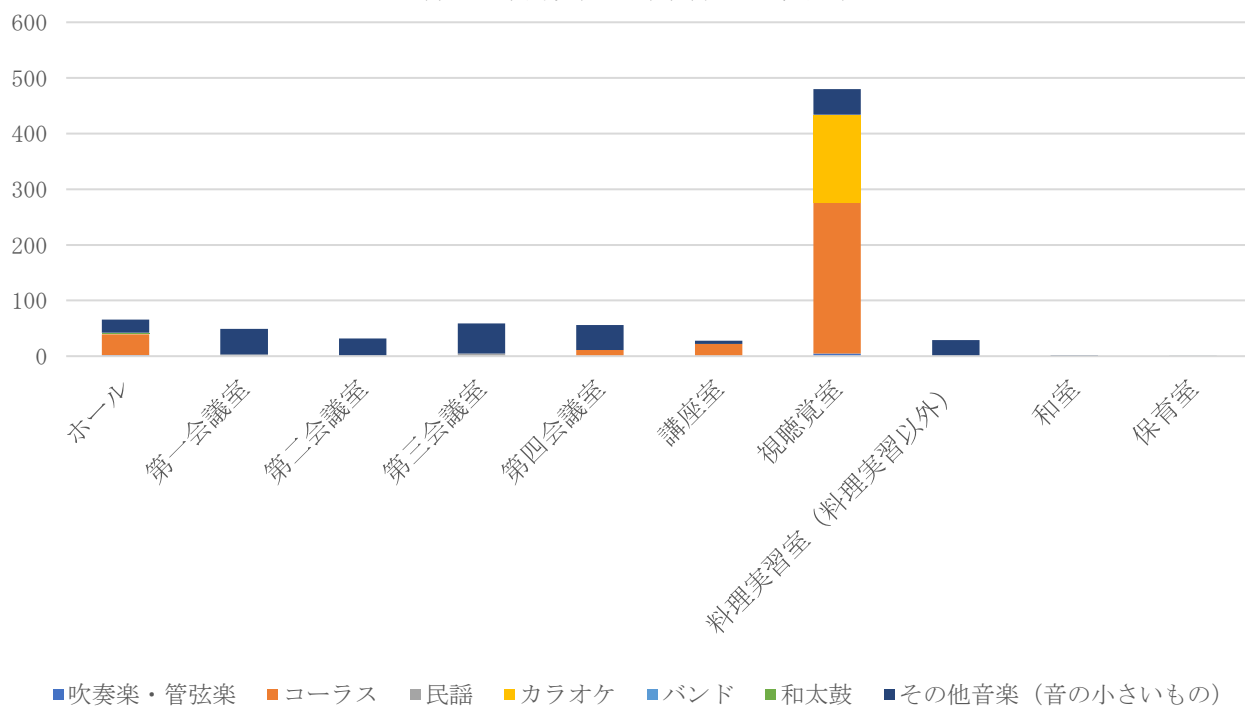
令和2年度	吹奏楽 管弦楽	コーラス	民謡	カラオケ	バンド	和太鼓	その他	計
ホール	6	82	0	1	1	0	8	98
	6.1%	83.7%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	8.2%	
第一会議室	0	0	0	0	0	0	34	34
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
第二会議室	0	0	0	0	0	0	23	23
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
第三会議室	0	0	1	0	0	0	22	23
	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	95.7%	
第四会議室	0	5	0	0	0	0	43	48
	0.0%	10.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	89.6%	
講座室	0	7	0	0	0	0	23	30
	0.0%	23.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	76.7%	
視聴覚室	9	92	0	77	4	0	38	220
	4.1%	41.8%	0.0%	35.0%	1.8%	0.0%	17.3%	
美術工芸室 (工芸室のみ)	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	
美術工芸室 (陶芸窯使用)	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	
料理実習室 (料理実習以外)	0	0	0	0	0	0	14	14
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
料理実習室 (料理実習)	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	
和室	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
保育室	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	

平成 31 年度	吹奏楽 管弦楽	コーラス	民謡	カラオケ	バンド	和太鼓	その他	計
ホール	2	37	0	0	2	1	24	66
	3.0%	56.1%	0.0%	0.0%	3.0%	1.5%	36.4%	
第一会議室	0	0	3	0	0	0	46	49
	0.0%	0.0%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	93.9%	
第二会議室	0	0	1	0	0	0	31	32
	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	96.9%	
第三会議室	0	0	5	0	0	0	54	59
	0.0%	0.0%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%	91.5%	
第四会議室	0	11	0	0	0	0	45	56
	0.0%	19.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.4%	
講座室	0	22	0	0	0	0	6	28
	0.0%	78.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	
視聴覚室	5	271	0	158	0	0	46	480
	1.0%	56.5%	0.0%	32.9%	0.0%	0.0%	9.6%	
美術工芸室 (工芸室のみ)	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	
美術工芸室 (陶芸窯使用)	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	
料理実習室 (料理実習以外)	0	0	0	0	0	0	29	29
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
料理実習室 (料理実習)	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	
和室	0	0	0	0	0	0	2	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
保育室	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

部屋別 各音楽活動の利用状況
(利用件数) (令和2年度)



部屋別 各音楽活動の利用状況
(利用件数) (平成31年度)

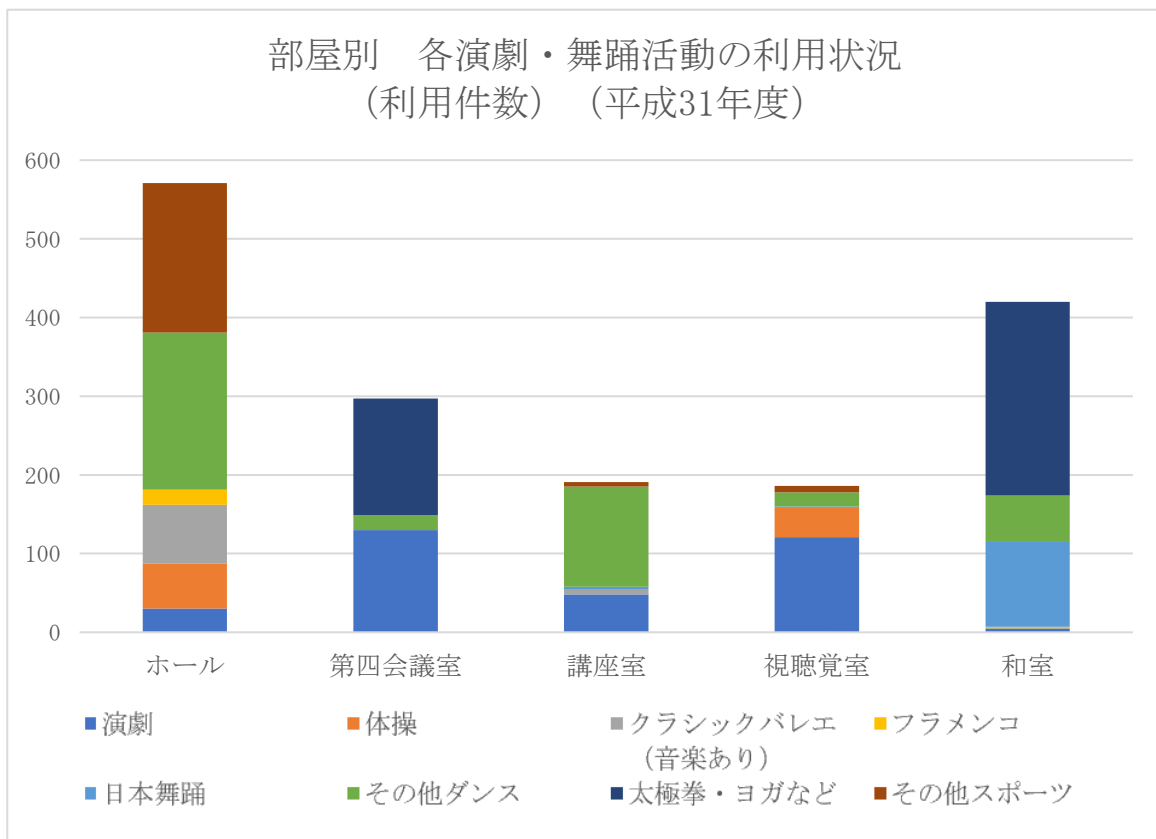
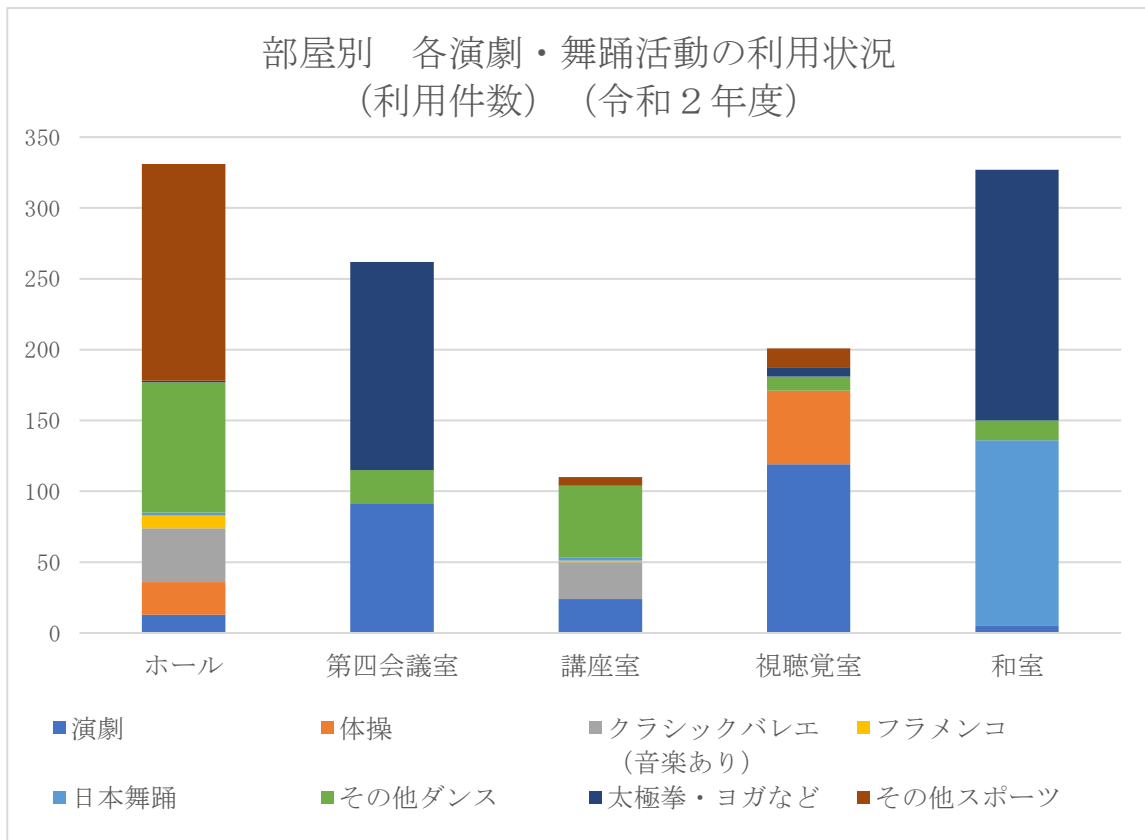


(4) 部屋×活動ジャンル:演劇・舞踏など

令和2年度・平成31年度のいずれにおいても、演劇・舞踊目的の利用は、ホール、第四会議室、講座室、視聴覚室、和室となっている。件数を見ると、ホールと和室の利用が特に多くなっている。第四会議室、和室では太極拳・ヨガ等による利用が最も大きな割合を占めている。広いホールではダンスやスポーツなど広い空間を使う活動が行われる傾向にあり、防音性の高い視聴覚室では大きな声・音を出す演劇が行われる傾向にある。

令和2年度	演劇	体操	バレエ	フラメンコ	日本舞踊	他ダンス	太極拳 ヨガ等	他 スポーツ	計
ホール	13	23	38	9	2	92	1	153	331
	3.9%	6.9%	11.5%	2.7%	0.6%	27.8%	0.3%	46.2%	
第一 会議室	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
第二 会議室	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
第三 会議室	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
第四 会議室	91	0	0	0	0	24	147	0	262
	34.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.2%	56.1%	0.0%	
講座室	24	0	26	1	2	51	0	6	110
	21.8%	0.0%	23.6%	0.9%	1.8%	46.4%	0.0%	5.5%	
視聴覚室	119	52	0	0	0	10	6	14	201
	59.2%	25.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	3.0%	7.0%	
美術工芸室 (工芸室のみ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
美術工芸室 (陶芸窯使用)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
料理実習室 (料理以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
料理実習室 (料理実習)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
和室	5	0	0	0	131	14	177	0	327
	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	40.1%	4.3%	54.1%	0.0%	
保育室	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	

平成 31 年度	演劇	体操	バレエ	フラメンコ	日本舞踊	他ダンス	太極拳 ヨガ等	他スポーツ	計
ホール	30	57	75	19	1	199	0	190	571
	5.3%	10.0%	13.1%	3.3%	0.2%	34.9%	0.0%	33.3%	
第一 会議室	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
第二 会議室	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
第三 会議室	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
第四 会議室	130	0	0	0	0	19	148	0	297
	43.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.4%	49.8%	0.0%	
講座室	48	0	7	0	3	127	0	6	191
	25.1%	0.0%	3.7%	0.0%	1.6%	66.5%	0.0%	3.1%	
視聴覚室	121	38	0	0	1	18	0	8	186
	65.1%	20.4%	0.0%	0.0%	0.5%	9.7%	0.0%	4.3%	
美術工芸室 (工芸室のみ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
美術工芸室 (陶芸窯使用)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
料理実習室 (料理以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
料理実習室 (料理実習)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	
和室	5	0	0	2	108	59	246	0	420
	1.2%	0.0%	0.0%	0.5%	25.7%	14.0%	58.6%	0.0%	
保育室	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	



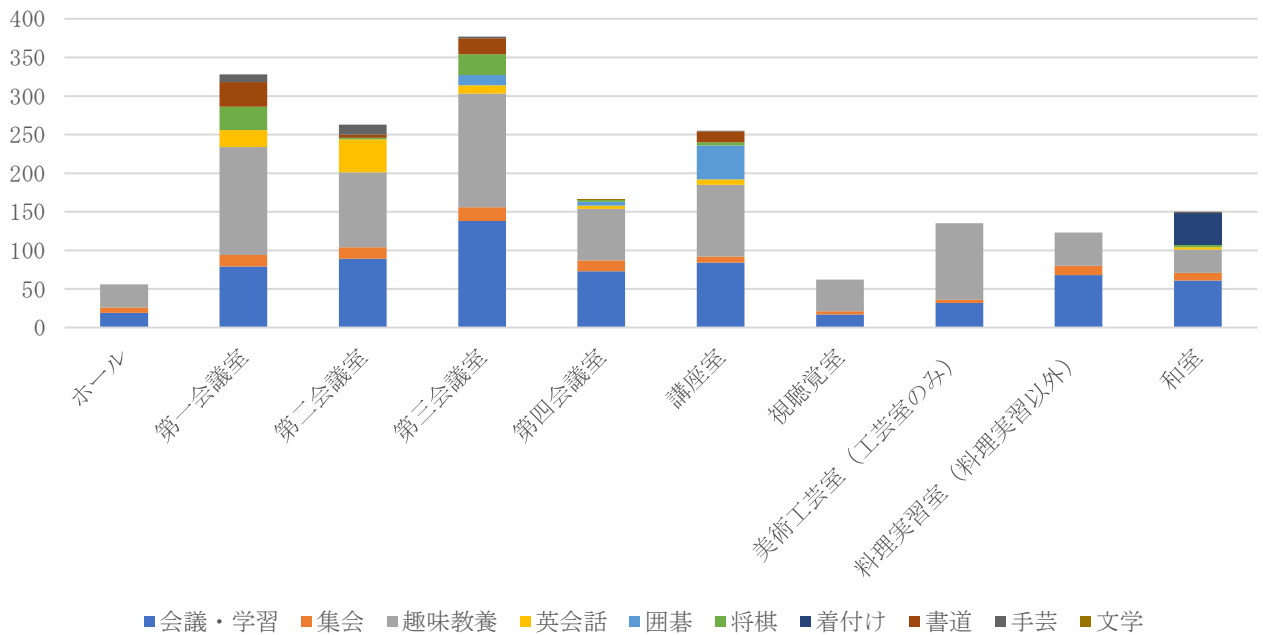
(5) 部屋×活動ジャンル:会議・集会・趣味

会議・集会・趣味目的の利用件数は第一・第三会議室が 300 件を超えており、第二会議室と講座室もこれに次ぐ多さとなっている。第三会議室と第二会議室では 100 件以上の違いがある。第三会議室については利用料金が最も安い部屋であることも、利用が多いひとつの要因であると思われる。第二会議室は大きな机 1 台を椅子で囲む仕様であり生地を広げることができるため、手芸の団体の使用が多い傾向にある。第四会議室の会議・集会・趣味目的での利用が少ないのは、第一～第三会議室に比べて広い上に料金が高く設定されているためではないかと考えることができる。平成 31 年度においてもおおむねの傾向は変わらない。

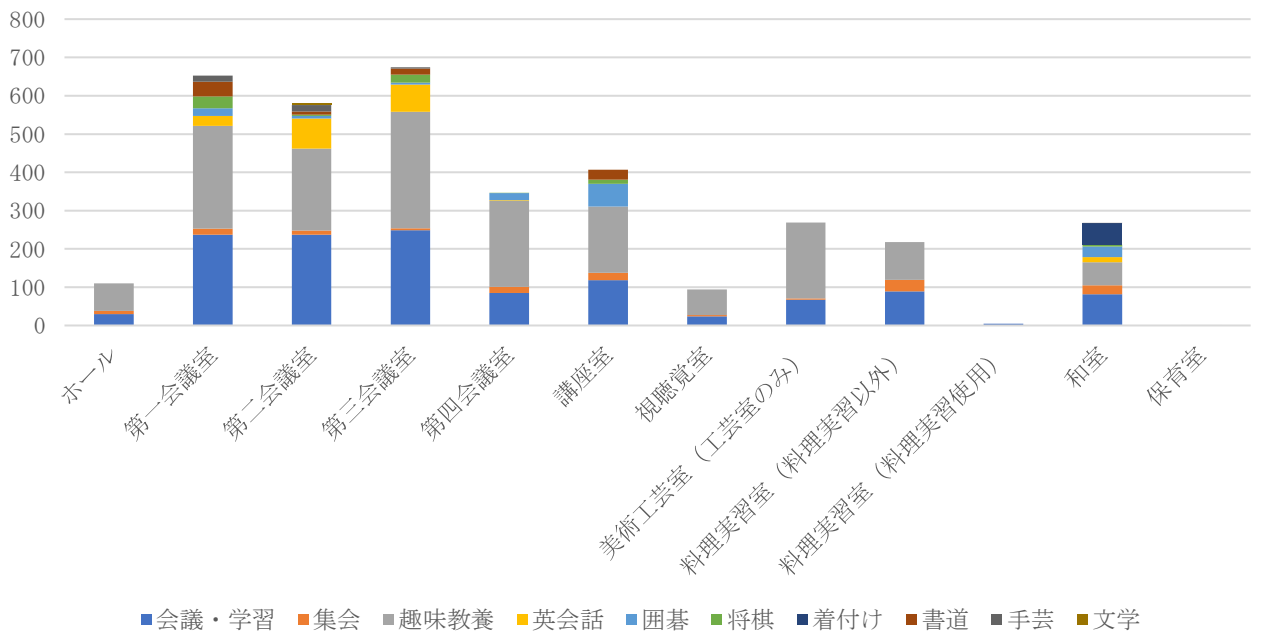
令和2年度	会議 学習	集会	趣味 教養	英会 話	囲碁	将棋	着付 け	書道	手芸	文学	計
ホール	19	7	30	0	0	0	0	0	0	0	56
	33.9%	12.5%	53.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
第一 会議室	79	15	140	22	0	30	0	32	10	0	328
	24.1%	4.6%	42.7%	6.7%	0.0%	9.1%	0.0%	9.8%	3.0%	0.0%	
第二 会議室	89	15	97	43	0	2	0	4	13	0	263
	33.8%	5.7%	36.9%	16.3%	0.0%	0.8%	0.0%	1.5%	4.9%	0.0%	
第三 会議室	138	18	147	11	13	27	0	21	2	0	377
	36.6%	4.8%	39.0%	2.9%	3.4%	7.2%	0.0%	5.6%	0.5%	0.0%	
第四 会議室	73	14	67	4	5	3	0	0	0	1	167
	43.7%	8.4%	40.1%	2.4%	3.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	
講座室	84	8	93	7	44	4	0	14	1	0	255
	32.9%	3.1%	36.5%	2.7%	17.3%	1.6%	0.0%	5.5%	0.4%	0.0%	
視聴覚室	17	4	41	0	0	0	0	0	0	0	62
	27.4%	6.5%	66.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
美術工芸室 (工芸室)	32	4	99	0	0	0	0	0	0	0	135
	23.7%	3.0%	73.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
美術工芸室 (陶芸窯)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
料理実習室 (料理以外)	68	12	43	0	0	0	0	0	0	0	123
	55.3%	9.8%	35.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
料理実習室 (料理実習)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和室	61	10	30	3	0	3	41	0	2	0	150
	40.7%	6.7%	20.0%	2.0%	0.0%	2.0%	27.3%	0.0%	1.3%	0.0%	
保育室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

平成 31 年度	会議 学習	集会	趣味 教養	英会 話	囲碁	将棋	着付 け	書道	手芸	文学	計
ホール	30	8	72	0	0	0	0	0	0	0	110
	27.3%	7.3%	65.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
第一 会議室	237	16	268	26	20	31	0	39	16	0	653
	36.3%	2.5%	41.0%	4.0%	3.1%	4.7%	0.0%	6.0%	2.5%	0.0%	
第二 会議室	237	11	214	79	6	4	0	8	17	4	580
	40.9%	1.9%	36.9%	13.6%	1.0%	0.7%	0.0%	1.4%	2.9%	0.7%	
第三 会議室	249	5	304	71	5	21	0	16	3	0	674
	36.9%	0.7%	45.1%	10.5%	0.7%	3.1%	0.0%	2.4%	0.4%	0.0%	
第四 会議室	85	16	225	1	19	1	0	0	0	0	347
	24.5%	4.6%	64.8%	0.3%	5.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
講座室	118	20	173	0	59	11	0	26	0	0	407
	29.0%	4.9%	42.5%	0.0%	14.5%	2.7%	0.0%	6.4%	0.0%	0.0%	
視聴覚室	24	3	67	0	0	0	0	0	0	0	94
	25.5%	3.2%	71.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
美術工芸室 (工芸室)	67	4	198	0	0	0	0	0	0	0	269
	24.9%	1.5%	73.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
美術工芸室 (陶芸窯)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
料理実習室 (料理以外)	89	30	99	0	0	0	0	0	0	0	218
	40.8%	13.8%	45.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
料理実習室 (料理実習)	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
和室	82	23	60	14	27	5	56	0	1	0	268
	30.6%	8.6%	22.4%	5.2%	10.1%	1.9%	20.9%	0.0%	0.4%	0.0%	
保育室	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

部屋別 各会議・集会・趣味活動の利用状況
(利用件数) (令和2年度)



部屋別 各会議・集会・趣味活動の利用状況
(利用件数) (平成31年度)



(6) 部屋×活動人数規模

令和2年度のクロス表を見ると、いずれの部屋においても10人以下の利用が最も高い割合を占めている。広い面積を持つホール、第四会議室、講座室では11人～20人規模での利用の割合が高めである。また定員（赤いフォントで示した）を超えて使用されている箇所が会議室や視聴覚室では見られる。平成31年度のクロス表ではこの傾向はより顕著である。これは、部屋の定員を超える人数での利用は原則認めていないが、時間内に人の出入りがある団体では、トータル的人数が定員を超えることがあるためである。

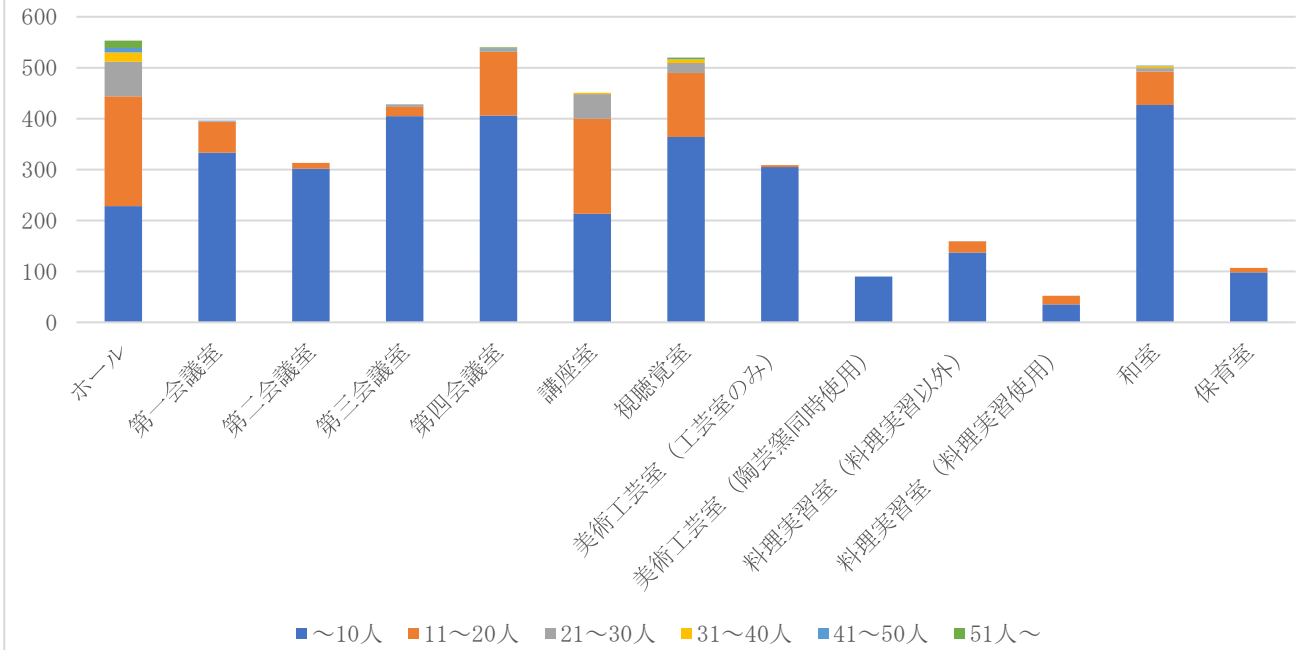
令和2年度	～10人	11～20人	21～30人	31～40人	41～50人	51人～	計
ホール (150人)	228	216	68	18	9	14	553
	41.2%	39.1%	12.3%	3.3%	1.6%	2.5%	
第一会議室 (12人)	333	61	1	0	1	0	396
	84.1%	15.4%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	
第二会議室 (12人)	302	11	0	0	0	0	313
	96.5%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
第三会議室 (12人)	405	18	5	0	0	0	428
	94.6%	4.2%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	
第四会議室 (20人)	406	125	6	0	1	2	540
	75.2%	23.1%	1.1%	0.0%	0.2%	0.4%	
講座室 (40人)	213	187	48	3	0	0	451
	47.2%	41.5%	10.6%	0.7%	0.0%	0.0%	
視聴覚室 (40人)	364	126	19	7	1	3	520
	70.0%	24.2%	3.7%	1.3%	0.2%	0.6%	
美術工芸室 (18人)	305	4	0	0	0	0	309
	98.7%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
美術工芸室 (陶芸窯使用)	90	0	0	0	0	0	90
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
料理実習室 (24人)	35	17	0	0	0	0	52
	67.3%	32.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
料理実習室 (料理実習以外)	137	22	1	0	0	0	160
	85.6%	13.8%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	
和室 (80人)	427	65	7	4	1	0	504
	84.7%	12.9%	1.4%	0.8%	0.2%	0.0%	
保育室	98	9	0	0	0	0	107
	91.6%	8.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

※下段に () 書きしてあるのは各部屋の定員

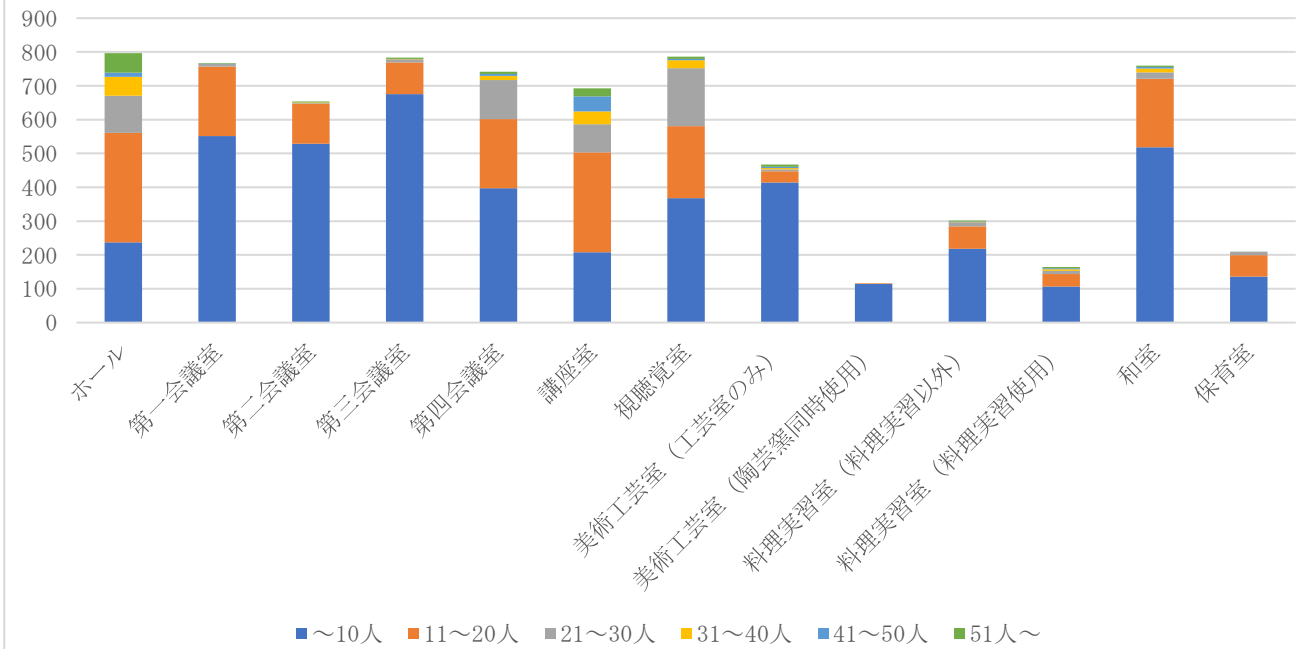
平成 31 年度	～10 人	11～20 人	21～30 人	31～40 人	41～50 人	51 人～	計
ホール (150 人)	237 29.7%	324 40.7%	110 13.8%	56 7.0%	12 1.5%	58 7.3%	797
第一会議室 (12 人)	551 71.8%	206 26.9%	7 0.9%	0 0.0%	1 0.1%	2 0.3%	767
第二会議室 (12 人)	529 80.9%	118 18.0%	2 0.3%	2 0.3%	0 0.0%	3 0.5%	654
第三会議室 (12 人)	675 86.2%	94 12.0%	10 1.3%	1 0.1%	0 0.0%	3 0.4%	783
第四会議室 (20 人)	397 53.5%	205 27.6%	115 15.5%	12 1.6%	6 0.8%	7 0.9%	742
講座室 (40 人)	208 30.1%	295 42.6%	83 12.0%	38 5.5%	45 6.5%	23 3.3%	692
視聴覚室 (40 人)	368 46.8%	213 27.1%	171 21.8%	24 3.1%	4 0.5%	6 0.8%	786
美術工芸室 (18 人)	414 88.7%	33 7.1%	6 1.3%	4 0.9%	4 0.9%	6 1.3%	467
美術工芸室 (陶芸窯使用)	114 98.3%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	116
料理実習室 (24 人)	107 65.2%	37 22.6%	9 5.5%	5 3.0%	3 1.8%	3 1.8%	164
料理実習室 (料理実習以外)	218 72.2%	67 22.2%	12 4.0%	1 0.3%	1 0.3%	3 1.0%	302
和室 (80 人)	518 68.2%	203 26.7%	19 2.5%	11 1.4%	5 0.7%	4 0.5%	760
保育室	136 64.8%	63 30.0%	11 5.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	210

※下段に () 書きしてあるのは各部屋の定員

部屋別 各人数規模の利用状況
(利用件数) (令和2年度)



部屋別 各人数規模の利用状況
(利用件数) (平成31年度)



2-3 利用時間区分と活動時間の分析(平成30年度のデータ)

午前・午後の時間区分では規定時間の約8～9割が活動時間として利用されているのに対し、夜間の時間区分では約6～8割となっている。このことから午前・午後に比べ、夜間の時間帯は規定時間に対して時間いっぱい利用されにくい傾向にある。これは、夜間については、現役世代が学校、仕事を終えた後、途中の時間帯から利用しているためではないかと考えられる。また、第一～第三会議室・会議室は第四会議室・視聴覚室・ホールに比べ、活動が長時間に及ばない傾向にある。第一～第三会議室・会議室は定員12名の比較的狭い部屋であり、小規模の部屋の方が長時間の利用をされていない。

		第一 会議室	第二 会議室	第三 会議室	第四 会議室	視聴覚室	ホール
午前 (9時～12時)	区分内の活動 時間 (平均, 分)	141.7	142.4	133.3	163.5	152.2	156.6
	区分内の活動 時間 /午前の区分	78.7%	79.1%	74.1%	90.8%	84.6%	87.0%
午後 (13時～17時)	区分内の活動 時間 (平均, 分)	205.7	171.7	187.4	192.2	170.5	197.1
	区分内の活動 時間 /午後の区分	85.7%	71.5%	78.1%	80.1%	71.0%	82.1%
夜間 (18時～ 21時30分)	区分内の活動 時間 (平均, 分)	137.9	143.6	129.2	153.1	155.4	166.0
	区分内の活動 時間 /夜間の区分	65.7%	68.4%	61.5%	72.9%	74.0%	79.1%

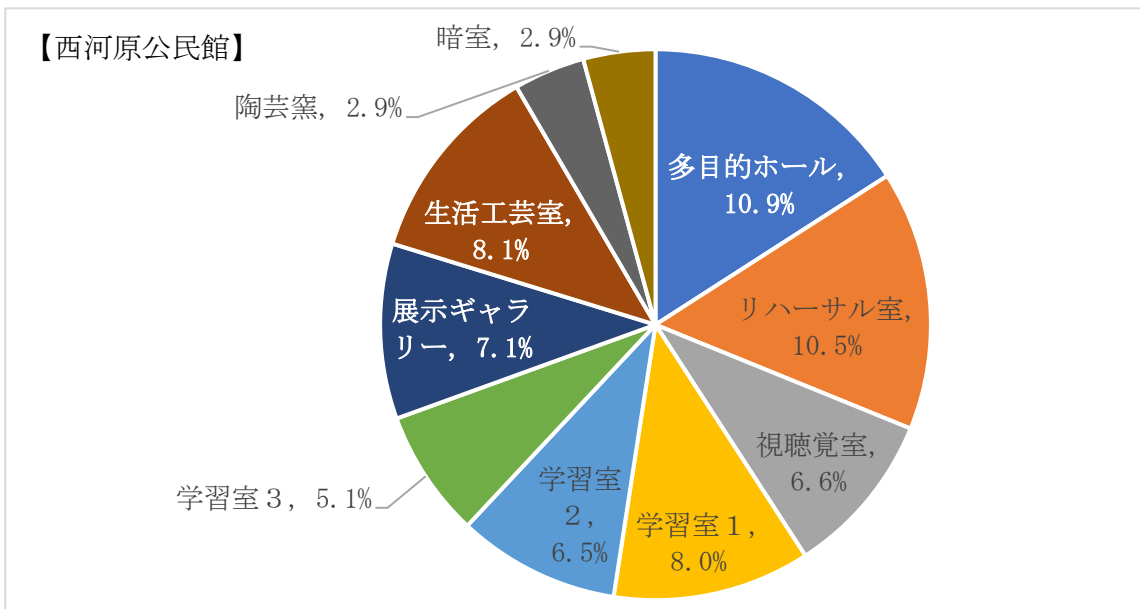
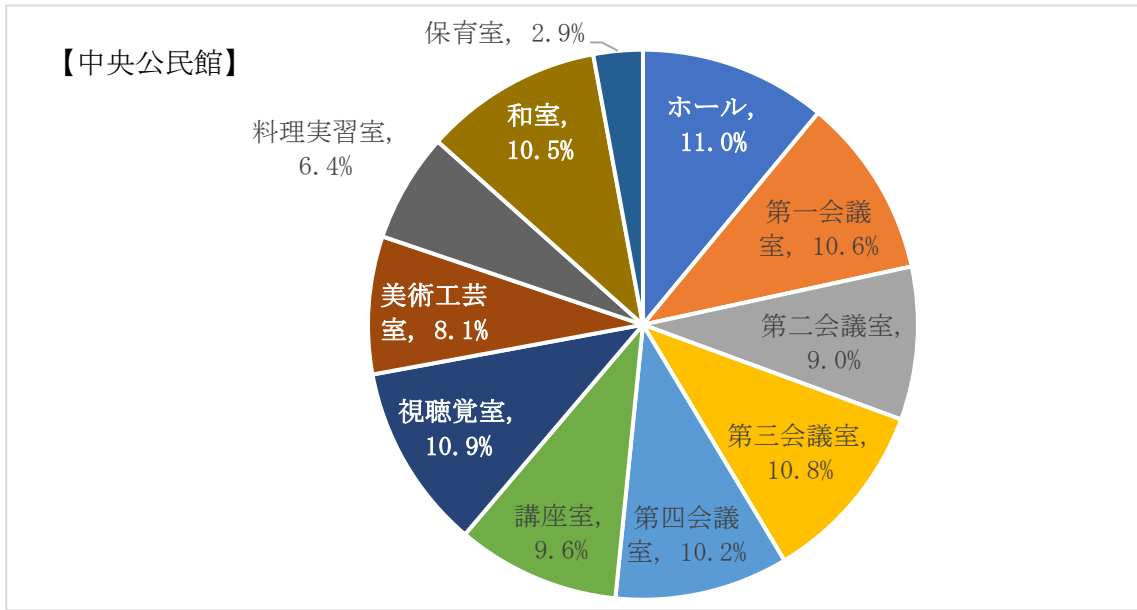
2-4 西河原公民館との比較(平成31年度のデータ)

(1) 部屋別

全体の稼働の中でホールの占める割合が多いことは両館で共通しているが、西河原公民館は中央公民館に比べ料理実習室の利用の割合が多い。また、西河原公民館で視聴覚室の利用が比較的少ないのは、リハーサル室があるため需要が分散しているからではないかと考えられる。

中央公民館	利用 件数計	割合 (%)	稼働率 (%)
ホール	797	11.0%	87.6%
第一会議室	767	10.6%	84.3%
第二会議室	654	9.0%	71.9%
第三会議室	783	10.8%	86.0%
第四会議室	742	10.2%	81.5%
講座室	692	9.6%	76.0%
視聴覚室	786	10.9%	86.4%
美術工芸室	583	8.1%	64.1%
料理実習室	466	6.4%	51.2%
和室	760	10.5%	83.5%
保育室	210	2.9%	-

西河原公民館	利用 件数計	割合 (%)	稼働率 (%)
多目的ホール	767	10.9%	86.4%
リハーサル室	735	10.5%	82.8%
視聴覚室	467	6.6%	52.6%
学習室1	559	8.0%	63.0%
学習室2	460	6.5%	51.8%
学習室3	361	5.1%	40.7%
展示ギャラリー	496	7.1%	55.9%
生活工芸室	570	8.1%	64.2%
陶芸窯	202	2.9%	22.7%
暗室	204	2.9%	23.0%
料理実習室	786	11.2%	88.5%
和室	456	6.5%	51.4%
茶室	275	3.9%	31.0%

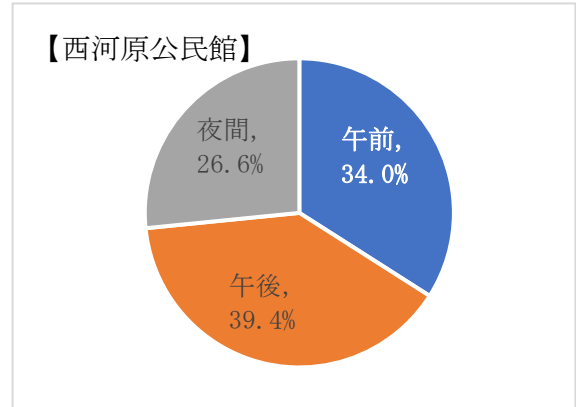
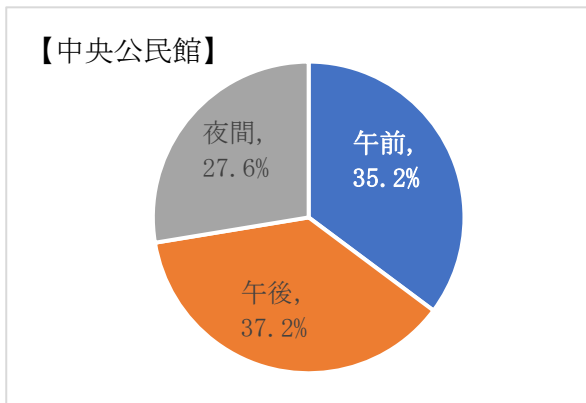


(2) 利用時間区分別

利用時間区分については大きな差は見られず、両館とも夜間の利用が午前・午後の利用に比べてやや少ない。

中央公民館	利用件数計	割合 (%)
午前	2,546	35.2%
午後	2,696	37.2%
夜間	1,998	27.6%

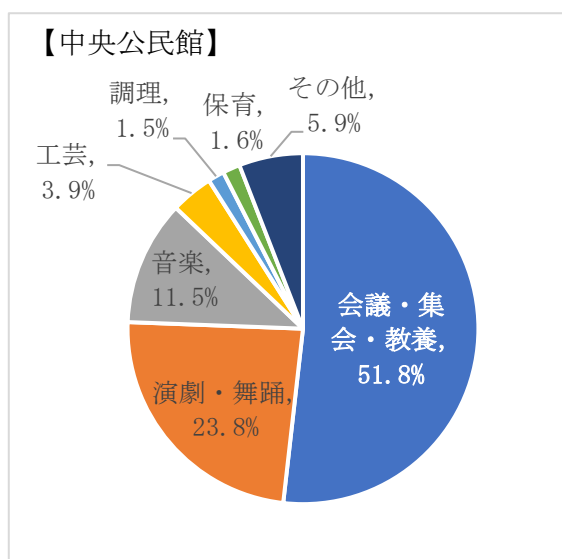
西河原公民館	利用件数計	割合 (%)
午前	2,390	34.0%
午後	2,766	39.4%
夜間	1,867	26.6%



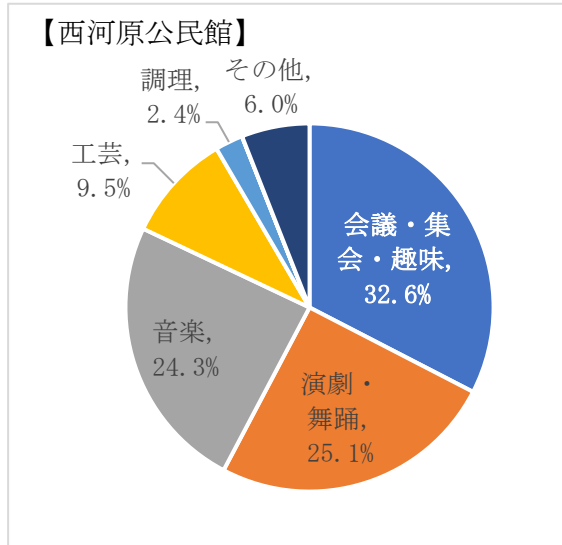
(3) 活動ジャンル別

活動ジャンルについても大きな差は見られず、最も行われている活動が「会議・集会・趣味」次いで「演劇・舞踊」「音楽」「工芸」「調理」「保育」となった。

中央公民館	利用件数計	割合 (%)
会議・集会・教養	3,626	51.8%
演劇・舞踊	1,665	23.8%
音楽	802	11.5%
工芸	275	3.9%
調理	105	1.5%
保育	110	1.6%
その他	413	5.9%



西河原公民館	利用件数計	割合 (%)
会議・集会・趣味	1,854	32.6%
演劇・舞踊	1,431	25.1%
音楽	1,383	24.3%
工芸	542	9.5%
調理	139	2.4%
託児保育	1	0.0%
その他	340	6.0%



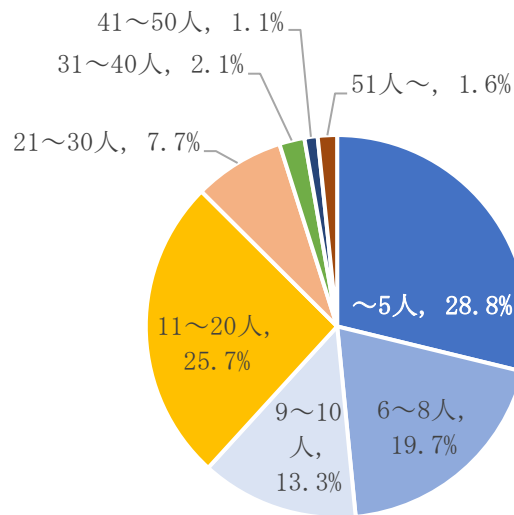
(4) 活動人数規模別

活動人数の規模については、10人以下の活動が大多数を占めることは同様だったが、西河原公民館での活動の方がより少人数で行われる傾向にあると言える。

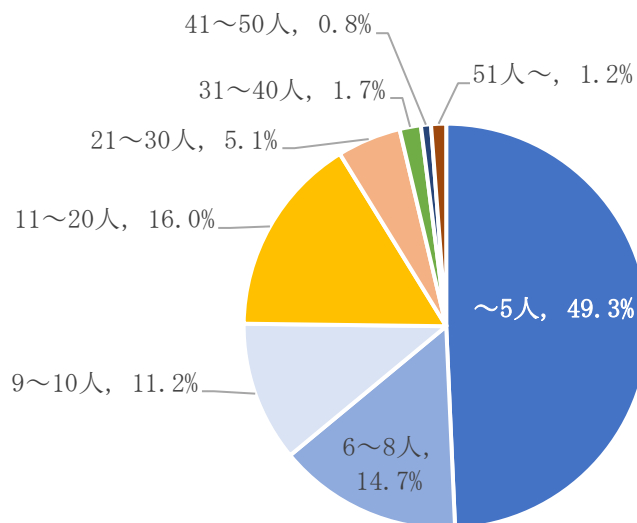
中央公民館		利用件数計	割合 (%)	
～10人	～5人	2,085	28.8%	61.8%
	6～8人	1,423	19.7%	
	9～10人	964	13.3%	
11～20人		1,860	25.7%	
21～30人		555	7.7%	
31～40人		154	2.1%	
41～50人		81	1.1%	
51人～		118	1.6%	

西河原公民館		利用件数計	割合 (%)	
～10人	～5人	3,465	49.3%	75.2%
	6～8人	1,032	14.7%	
	9～10人	786	11.2%	
11～20人		1,123	16.0%	
21～30人		359	5.1%	
31～40人		116	1.7%	
41～50人		58	0.8%	
51人～		84	1.2%	

【中央公民館】



【西河原公民館】



2-5 まとめ

市民センターの部屋は、全体的に高稼働となっている。利用用途が限られる保育室を除くと、コマ稼働率が令和2年度で57.4%、平成31年度で77.3%である。令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため開館日数が少なく貸館にも制限があり稼働率が低めだが、平成31年度はほとんどの部屋で7割を超え、9割に迫る部屋もあった。ホール・第四会議室・視聴覚室・和室は両年度において特に稼働率が高く、よく利用される部屋であると言える。

ホール・第四会議室・講座室・視聴覚室・和室は比較的面積が広く、そのうち特にホール・視聴覚室は音楽、演劇・舞踊で多く使われる傾向にあり、他の部屋に比べ夜間に利用された件数が多かった。一方、会議・教養ジャンルでの利用は小規模な部屋で行われる傾向にあり、**活動ジャンルによって求められる部屋の大きさ・利用しやすい時間帯が異なっている**ことが推察される。

人数規模としては**10人以下での利用が圧倒的に多く**、30人を超える規模での利用は非常に少ないことから、狛江市民センターの部屋は少人数での利用が主であると言える。また両年度において、**美術工芸室や料理実習室を会議目的で使うなど、各部屋の専門性を十分に活かし切れていない利用が散見される**。ほとんどの部屋が会議・教養目的で使われていることから、**机を置いて使用する会議・教養活動を行うための部屋の需要が多い**と考えられる。これは音楽・演劇・舞踊等の団体が使用する部屋が足りないことによって生じていると考えられ、音楽、演劇・舞踊目的の利用者が会議室を使わずに活動できるようにすれば、解消されることが考えられる。また、専門性が高く、稼働が比較的少ない部屋についても、より多目的に利用できるように改修を行うことで予約の分散を図れると思われる。

高い防音機能が望まれる**音楽ジャンルの活動は、利用全体を見ると視聴覚室やホールを利用することがほとんど**となっており、これらの部屋の遮音性を高める改修が考えられる。また、和太鼓やバンド・吹奏楽/管弦楽での利用はほとんどないことから、現状の利用状況を見る限りでは、浮床等による厳密な遮音構造化は必要性が薄い。